

論文概略

論文タイトル	Response to upper-limb robotics and functional neuromuscular stimulation following stroke	
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development	
巻号項	Volume 42	Number 6 Page 723
出版年	2005 年	
支援機器	InMotion2,EMS+2	
分類(ISO9999)	4	
試験相	4	
研究仮説 (目的) の概要	中等度から重度の慢性脳卒中患者においてロボット治療および機能的神経筋刺激法が運動学習を促し、機能を改善する	
研究デザイン	群間比較 (ランダム化)	
障害・疾患	片麻痺	
対象者・数	障害者 12 人	
主要アウトカム	Arm Motor Ability Test (AMAT)	
副次アウトカム 1	Fugl Mayer Assessment upper-limb	
副次アウトカム 2	リーチ時の目標到達精度	
副次アウトカム 3	運動の円滑さ	
副次アウトカム 4		
副次アウトカム 5		
統計学的検定	有	
結果の概要	ロボット介入群においてのみ AMAT の改善が見られた	
論文整理番号	131	※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター